

公益社団法人 日本交通計画協会

2020年度 第3回理事会議事録

1. 開催日時 2021年1月21日（木）13時30分より14時30分まで

2. 開催場所 公益社団法人 日本交通計画協会  
3階 A会議室（Web会議）

所在地：東京都文京区本郷3丁目23番1号  
（Web会議は、Web会議システム「ZOOM」を使用）

3. 理事現在数 6名  
監事現在数 1名

4. 出席理事数 6名（Web出席 4名）  
出席監事数 1名

（出席理事）谷口守、石川次男、岸井隆幸、川畑信之、飯塚義和、  
石川雅康

（出席監事）曾田祐司

5. 開会

定刻に至り、事務局より開会が宣言され、2020年度 第3回理事会はWeb会議システムを使用し開催するにあたり、出席者理事、監事、全員の音声及び映像が共有されていることを確認した。本日の理事会は、定款第32条第1項による定数を満たしたので、有効に成立したことが報告された。

代表理事 谷口守は定款第31条により、本理事会の議長を務めることとなった。

6. 議事録署名人の選出

議事に先立ち、定款第34条第2項により議事録署名人は次の3名となった。

- ・代表理事 谷口守
- ・代表理事 石川次男

## 7. 議題

本日の議題は次のとおりであることを確認した。

承認事項

第1号議案 研究部会設立の承認の件

報告事項

報告第1号 職務執行報告

## 8. 議事の経過及び承認の結果

承認事項として以下の議案について、承認を諮った。

### 第1号議案 研究部会設立の承認の件

議長は上記1議案につき説明を求めた。業務執行理事石川雅康は、現在3研究部会が活動しており、別掲議案書より新たにBRT等新たなバス交通システムに関する研究部会を設立する旨の目的、研究課題、研究部会概要について説明をした。

同議案説明に対して、次の質疑応答があった。

(岸井理事) 研究課題にて、バスターミナルはやらないのか。

(石川業務執行理事) バスターミナルも分野には入ってくるが、当部会の課題として扱うか、もう少し広げて駅・周辺地区まちづくり研究部会の課題とするかは、今後の検討が必要である。

(岸井理事) 今後のバスターミナル等の公共空間利用に役に立つ活動を期待する。

(石川業務執行理事) 公共空間の在り方については、駅・周辺地区まちづくり研究部会でも研究しているので、両研究部会にて研究を重ねていきたい。

(飯塚理事) LRT研究部会とは、研究内容が重なるのか。他の研究部会との情報のやりとりやつながりはあるのか。

(石川業務執行理事) 研究対象とするものは違うが、公共交通機関として、関連があるものであり、かつ交通計画研究所の研究員

が中心となり会員と共に研究している。そのため研究員同士が意見交換する場において、研究部会の研究課題についても情報共有することは可能である。新設する研究部会にて、まだ会員募集していないが、他の研究部会に参加していただいている会員にも関連があるので参加していただけるのではないかと考えている。

(石川代表理事) 新設する研究部会の研究内容が、他の研究部会にて活動されている会員の方にも関連があるので、参加していただく方々によって、その活動の中からさまざまな課題が見出されていくと考えられる。

(谷口代表理事) 海外では、BRTからLRTにステップアップする案件もあるので連携して進められるとよい。

議長は本議案につきこれを議場に諮ったところ、全員異議なく承認可決し、研究部会設立の承認の件を承認した。

報告事項として、以下について報告を行った。

#### 報告第1号 職務執行報告

議長は上記につき報告をさせた。業務執行理事石川雅康は、別掲議案書により2020年度の間接報告として、刊行物等発行事業、講習会・シンポジウム等開催事業について報告を行い、その中で11月、12月にWebセミナーにて行われたエッセンシャルセミナーについて代表理事石川次男は、詳細報告を行った。続いて、業務執行理事石川雅康は、広報・研究成果発表関係、国際会議・催し物等開催協力、受託案件調査研究事業についての報告を行った。

同報告に対して、次の質疑応答があった。

(川畑理事) 前年度分の大型案件は、完了しているのか。

(石川業務執行理事) 完了している案件もありまだ未完了の案件もある。

(石川代表理事) 半分ぐらいの案件は完了している。

(岸井理事) 受託にて、2020年7月以降受託件数とも厳しくなる傾向が出てきている。前年度並みでないと経営は非常に厳しくなるのか。

(石川業務執行理事) 契約ベースの受託集計であるので、当受託金額が直接当期の事業収益額にはならない。決算ベースとなると

当期より来期以降が厳しくなる。

(岸井理事) コロナ感染症の影響で、全体的に当業界が縮んできていると感じる。

(石川代表理事) 地方公共団体に訪問しても継続案件より新規案件のほうが、コロナ感染症の影響で、縮小しているよう感じている。

(岸井理事) 受託案件数が減ってきたため競合が増えてきている。

(谷口代表理事) コロナ感染症の影響があるなかで、新たにできることは増えたか。国交省の調査案件にて何件か対応するものはあるがいかがか。世の中の変わる動きに対応するものはあるか。

(石川業務執行理事) 国交省の調査案件はあるが、地方公共団体は、事業中心になるので、あまり聞かれない。

(石川代表理事) 話はあったが止まっている場合が多い。

(谷口代表理事) エssenシャルセミナーは、Webセミナー前は、協会会員の方の参加が多かったのか、参加料についてはどうか。

(石川業務執行理事) Webセミナー前は、会員の方がメインとなっていた。セミナーは、無料で行っている。今回、Webセミナーとなり会員の方の出席も増えたが、地方公共団体の方が6割ほどを占めていた。

(石川代表理事) テーマが地方公共団体に関連する内容であった為、多くの方のご参加があったのだと考えられる。

(石川業務執行理事) 会場に行かなくてよいので増えた傾向もある。

## その他の事項

事務局より、2021年6月中旬から下旬に来年度の事業計画と予算の承認を中心とした2020年度第4回理事会開催したい旨を説明した。

理事・監事全員で協議したところ、2020年度第4回理事会を2021年6月17日(木)10時00分より、開催することを決定した。また、2021年度第1回理事会及び2021年度定時社員総会についても開催日を理事・監事全員で協議したところ、2021年度第1回理事会を2021年8月26日(木)10時00分よ

り開催し、2021年度定時社員総会は、2021年9月10日（金）17時00分より  
行い、同日社員総会終了後直ちに2021年度第2回理事会を開催し、審議す  
ることを伝えた。

## 9. 閉会

以上をもって本日のWeb会議システムを用いた2020年度第3回理事会は、  
通信状態に終始異状はなく、滞りなく議事が終了したので、議長谷口守は、  
14時30分閉会を宣し解散した。

上記の議事を明確にするため本議事録を作成し、出席した代表理事及び監  
事は下記に記名、押印する。

以 上

2021年1月21日

公益社団法人 日本交通計画協会 2020年度 第3回理事会

代表理事 谷 口 守



代表理事 石 川 次 男



監 事 曾 田 祐 司



本議事録の作成に関わる職務を行った者の氏名

業務執行理事 石川雅康

事務局参事 柴崎慶一郎

